



令和8年度診療報酬改定「急性期病院B一般入院料」でスタート

むらた ひろひこ
広島共立病院 院長 村田 裕彦

酷暑の候、先生方には平素より格別のご高配にあずかり、厚くお礼申し上げます。6月は令和8年度診療報酬改定の実施月で、2年ごとに変更する制度への対応にご苦労されたことと拝察いたします。

今回の診療報酬改定は、物価高騰により苦戦を強いられてきた病院、特に私ども急性期病院に手厚い改定と言われております。入院医療にはあまりご関心がないかもしれませんが、改定内容の一部を紹介させていただきながら当院の対応を報告させていただきます。

急性期・高度急性期入院医療の分野での大きな変更は、「急性期病院入院基本料」が新設されたことです。これには次の二つが設定されました。

「急性期病院A一般入院料」(以下A)と、
「急性期病院B一般入院料」(以下B)です。

これらの急性期病院は、DPC病院であること、地域包括医療病棟を持たないことが共通の施設基準とされました。さらにA、Bの基準には、診療実績指標である救急搬送件数と全身麻酔手術件数が初めて組み込まれました。すなわち、Aは「救急搬送2000件/年以上かつ全身麻酔手術1200件/年以上」で、大規模病院でないと達成困難な基準です。Bは、「救急搬送1500件/年」、もしくは「救急搬送500件/年かつ全身麻酔手術500件/年」(人口20万人未満と離島医療圏は省略)です。これらの基準に達しない場合は、従来の急性期一般入院料1～6を選択することになります。

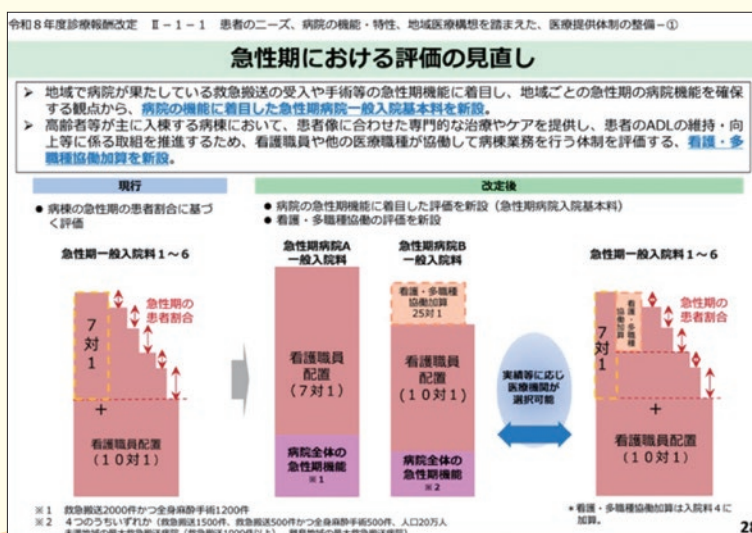
当院の場合は、昨年度実績が救急搬送1633件/年、全身麻酔手術706件/年でしたので、Bでスタートすることができました。そして看護配置基準は10対1と緩和され、新設された「看護・多職種協働加算」を算定することができましたので、合計点数は改訂前を上回ることになりました。厚生労働省のホームページから引用した右図の左から3つ目のパターンになります。

また、入院基本料のランク付に使われてきた「重症度、医療・看護必要度」も大きく見直されました。病棟における患者の該当割合の項目に内科系の処置や治療が多く加わったことと、その該当割合に「救急搬送応需係数」を加えた「割合指数」という基準が新設されました。基準値は高く設定されましたが、内科治療の比率が高く救急車の受け入れも一定ある当院にはプラスになりました。

さらに、DPCにおいても変更がありました。従来の基礎係数、大学病院本院群・DPC特定病院群・DPC標準病院群のうち、DPC標準病院群に1と2の二つのランクが登場しました。こちらでも診療実績指標である、「救急車等による入院数」と「全身麻酔による手術件数」の基準が設けられました。すなわち「救急車等による入院数700人以上」、または「救急車等による入院数200人以上かつ全身麻酔による手術件数500件以上」がDPC標準病院群1です。2年後にはこれがA、Bの要件になる方向です。当院はこの基準をクリアしました。

今回の診療報酬改定は、新たな地域医療構想を先取りしたもので、Aが「急性期拠点機能」、Bが「高齢者救急・地域急性期機能」に対応するものとみられています。後者は「誤嚥性肺炎等の高齢者救急を受け入れ、高齢者を中心に入院早期からのリハビリテーションを提供し、大都市等においては頻度の多い手術を提供」とされており、当院が地域で担わせていただいている機能におおむね合致します。

以上のような基準を厳しくしていく国の施策は、急性期病院の淘汰の方向であり、中小病院が急性期機能を維持することは容易ではありません。しかしながら、当院としては地域のニーズにお応えし、先生方からのご支援をいただきながら現在の病院機能を維持発展させていく所存です。今後ともよろしく願い申し上げます。



(図) 厚生労働省HP 令和8年度診療報酬改定の概要【全体概要版】より

第134回 広島共立病院オープンカンファレンス 広島共立病院 & Web配信

第72回 安川河畔カンファレンス

開催日

2026年6月10日(水)

座 長

広島共立病院 内科部長

たかや すなお
鷹屋 直 医師



「带状疱疹ワクチン定期接種について」

広島共立病院 総合診療科医長・内科外来医長 よくに すすむ
吉國 晋 医師



2014年の小児水痘ワクチン定期接種化以降、20代以降の全世代で带状疱疹の罹患率が年々増加している。

2025年より開始された带状疱疹ワクチン定期接種制度では65歳から5歳刻みで100歳までの方が対象になる。現行の2種類のワクチン(水痘生ワクチンおよびシングリックス)の特徴を比較し、昨年度の当院における接種実績についても報告した。

費用や予防効果の差に加え、シングリックス接種による認知症リスク低下という近年の知見についても考察し、今後の地域医療における带状疱疹ワクチン接種の推奨について提示した。

带状疱疹ワクチンの予防効果

	接種後の期間	水痘ワクチン	シングリックス
带状疱疹に対する予防効果	1年後	6割程度	9割以上
	5年後	4割程度	9割程度
	10年後	ほとんどなし	7割程度
带状疱疹後神経痛に対する予防効果	3年後	6割程度	9割以上

「在宅医療はどこまでできる」

かりゆし在宅クリニック 院長 ふくい ひでと
福井 英人 先生



在宅医療は「諦めの医療」ではなく、患者が住み慣れた場所で自分らしい生活をするための医療である。本講演では、当院における訪問診療の現状と実績を示しながら、疼痛管理、持続鎮静、在宅輸血、胸腹水穿刺、CART、高流量鼻カニュラ療法(HFNC)、人工呼吸器管理など、病院で行われる高度な医療を在宅で提供した症例を紹介した。

また、訪問看護師、薬剤師、ケアマネジャー、介護職等と

の多職種連携やICTを活用した情報共有の実践について報告した。さらに、在宅看取り後の角膜提供の取り組みにも触れ、患者・家族の価値観を支える地域完結型医療の可能性と今後の展望について考察した。

在宅医療について思うこと

- 人間味あふれるドラマである
- 在宅医療は想像以上に高度な医療が可能
- 輸血・CART・ネーザルハイフローも在宅で実施できる
- 地域連携があれば選択肢は広がる
- 「帰れない患者」をなくしたい
- 在宅医療は諦めの医療ではない！

安佐地区は、重症患者でも在宅を選択できる地域を目指す

2026年度

広島共立病院 新任医師のご紹介

広島共立病院 整形外科 医長

くにさき あつし

國崎 篤 医師



この度、整形外科の常勤医として赴任しました、國崎篤と申します。

2012年に島根大学医学部を卒業し、広島大学病院で初期研修を行い整形外科に入局しました。後期研修では松山赤十字病院、庄原赤十字病院を周り、2018年に広島共立病院でも研修を行い整形外科専門医となりました。以後は2023年に広島大学大学院を卒業し、安芸太田病院で一般整形外科、手の外科医として診療に携わり、手の外科専門医を修得しております。

昨今の高齢化に伴い、骨折や慢性期疾患も増加しており、難度の高い症例も増えてきているとみられますが、田中部長をはじめ整形外科一丸となり対応して参りたいと思います。

それに伴い、骨粗鬆症等の治療も行っていく必要がありますが、安佐地区の先生方とも協力した治療を行わせて頂きたいと考えております。

皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精進して参りたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

広島共立病院 小児科

くさもと しんいち

草本 慎一 医師



この度、小児科の常勤医師として赴任いたしました、草本慎一と申します。平成31年に広島大学を卒業し、当院で初期臨床研修を行いました。その節は、近隣の先生方から温かいご指導と多くの学びを賜り、心より御礼申し上げます。その後は、小児科後期研修のために安佐市民病院の小児科、県立広島病院の新生児科、広島大学病院の小児科、東広島医療センターの小児科で研鑽を積んでまいりました。この度、各地での経験を経て再び当院へと帰任できましたことを大変嬉しく思っております。

小児科専門医である以上には専門性はございません。感染症やアレルギー疾患、低身長、夜尿症、起立性調節障害、乳幼児健診、予防接種などを含めた一般的な小児診療を行っており、お子さまに関するお悩みに柔軟に対応いたします。

私の着任に伴い、午前・午後ともに外来診療枠を開く体制が整っております。また、これにより、開院時間内であれば、曜日や時間を問わず、先生方からのご相談やご紹介をいつでも迅速にお受けできる環境となりました。

今後は地域の先生方との連携をさらに深め、皆さまと共にお子さまたちの健やかな成長を支えていけるよう、誠心誠意努めてまいります。まだまだ若輩者であり、時にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、日々精進してまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

診療案内(2026年7月版)

予約制

は事前予約が必要です。

予約可

は予約されていなくても受診可能ですが、ご紹介の際は地域連携部にご一報下さい。

	診察開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土
救急担当	8:30～14:00(土曜日は13:00まで)		前谷		福井(美)～13:00		吉國	交替
	14:00～18:00		1週 源 4週 橋本 2週 前谷 5週 左川 3週 左川	広島大学	吉國 13:00～	福井(英)	1週 鷹屋 4週 橋本 2週 鷹屋 5週 源 3週 前谷	
内科	9:00～11:30	総合診療内科	山肩・橋本 左川	吉國・山肩 前谷	山肩・橋本 前谷	吉國・舟木(洋) 濱田・前谷	山肩・鷹屋 網岡	
		循環器内科	鷹屋・楠	石田	鷹屋・村田		村田・楠	
		呼吸器内科		高田				
		消化器内科	源	加太		西原・源(2・4週)	田中(美)(1・3週)	
		糖尿病内科	森下	堀江	森下	福井	沖本	
	14:00～16:30			山田	山田		山田	
		血液内科				秦 枝廣		
	17:00～18:30 (定期通院されている 予約の方のみ)	循環器内科				鷹屋		
		消化器内科				西原		
		糖尿病内科						
緩和ケア内科	9:00～11:30		加太		加太・舟木(洋)	加太	加太	
脳神経内科	9:00～11:30/14:00～16:30		祢津					
精神科	9:00～11:30					山本		
リハビリテーション科	9:00～11:30	○理学・作業・言語・ 物理の各療法	○	○	○	○	○	1・3・5週 ○
	13:30～16:30		○	○	○	○	○	
外科	9:00～11:30		大田垣 古川	長嶺 平野	大田垣 (受付10:30まで)	大田垣 平野・岡本	長嶺 古川	
乳腺外科	9:00～11:30		重松		重松			
呼吸器外科	14:00～15:30		坪川					
心血管外科	14:00～16:30					倉岡／高崎 交替		
脳外科	14:00～16:30						広島大学	
整形外科	9:00～11:30		國崎 濱西	田中 竹内	竹内 柳澤	國崎・田中 山本	田中・濱西 山本	
	16:00～18:30			濱西 1・3・5週 田中 2・4週 國崎		竹内 古田		
形成外科	9:00～11:00			佐々木				
小児科	9:00～11:30	☐ 小児一般	☐ 友田・草本	☐ 森下	☐ 友田・草本	☐ 1・2・3・5週 森下 4週 草本	☐ 友田・草本	☐ 1・3週 森下 5週 草本
	14:00～15:00	☑ 予防接種	14:00～14:30 田草本	14:00～16:30	☐ 14:00～16:30 友田	14:00～14:30 友田	☑ 1・3・5週 森下～14:45 2・4週 友田～14:45	
	15:00～16:30	☑ 乳児健診	15:00～16:30 日森下	☐ 草本	☐ 14:00～16:30 1・3・5週 森下 2・4週 友田・草本	15:00～16:30 日草本	15:00～16:30 日森下	
	12:30～17:00	カウンセリング	島田・芳西			島田・芳西	島田・芳西	
婦人科	9:00～11:30	初診(再診)		古宇	野村	三田尾	古宇	1・3・5週 古宇
	14:00～16:00	子宮がん検診		古宇	野村	三田尾	古宇	↑午前も休診の場合あり
耳鼻咽喉科	9:00～11:30		津田		津田	津田	津田	1・3・5週 津田
	14:00～16:00	月・木は補聴器外来(予約制)	津田		津田	津田	津田	↑午前も休診の場合あり
泌尿器科	9:00～11:30		広島大学			広島大学	広島大学	1・3・5週 広島大学
	14:00～16:00		広島大学			広島大学		↑午前も休診の場合あり
眼科	9:00～11:30		丹京	津村		奈良井		
皮膚科	9:00～11:00		森脇				渡邊	
健診	市・被爆者・協会けんぽ等 各種健診・人間ドック他 ⑨乳がん検診(外来外科も含む)	午前	中増 杉田	大田垣 桑原	中増・桑原 ⑨池上	桑原・友田 ⑨池上	中増・杉田 ⑨池上	1・3・5週 中増・大下・⑨池上
		午後	中増 杉田	桑原	中増・桑原 ⑨池上	桑原 ⑨池上	中増 ⑨池上	

※第2・第4土曜日は休診です。

地域連携部だより

平素は当院の地域医療連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度の診療報酬改定における「入退院支援加算」の評価見直しを見据え、当院では単なる退院調整にとどまらない「質の高い意思決定支援」を強化しております。退院後にお世話になる先生方、ケアマネジャーや訪問看護師の皆様とのカンファレンスにおいて、単なる情報共有ではなく、「在宅でのその方らしい過ごし方、医療安全リスク」に踏み込んだ具体的なプランを検討していきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願い申し上げます。

地域医療連携センター 地域連携部
直通ダイヤル ☎ 082-879-1203



病院機能評価認定
厚生労働省指定基幹型臨床研修病院



広島医療生活協同組合

広島共立病院
HIROSHIMA KYORITSU HOSPITAL

https://www.hiroshimairyo.or.jp
〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
TEL 082-879-1111(代)
FAX 082-879-6964
E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp

